

現場を支える講師の先生方も頑張っています！

2014臨時任用教職員学習会 開催



模擬集団討論の様子。活発な議論が随所にみられました。

7月22日・23日の両日、県教育センターと栗野公民館で臨時任用教職員学習会を開催しました。今年は、嶺北・嶺南あわせて66名の参加がありました。

前半は県NIEコーディネーターの徳島泰彦さんからご講話をいただきました。講話では、子どもとの信頼関係を築くための心構えなどのお話があり、参加者は真剣な姿勢で聞き入っていました。

後半は5～6人のグループで、模擬集団討論を行いました。最初のうちは緊張した様子で討論を進めるグループもありましたが、グループ内で一丸となり、お互いの意見を尊重しながら1つのテーマに対し熱意をもって討論を行う様子が随所にみられました。この学習会で「同じ教員を目指す力強い仲間ができてよかった」という参加者の声もあり、これからの教員人生の活力にもなったようです。



～参加者の感想～（一部抜粋）



子どもたちと接していく中で大事にすべきことを学びました。普段の忙しさのなかで自分が大切にしようと思っていることも忘れかけてしまう時があるので、この学習会が己の初心を思いかえすよいきっかけとなりました。

模擬集団討論では、自分の感じたことを明確に意見として述べることができました。また、討論者同士の気配りや協力も大切であると感じました。



県教組は講師の先生方を応援しています！